

# サーキット・ライダー2008年3月号

## 復活は愛の賜物

週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラのマリアは墓に行った。そして、墓から石が取り除けてあるのを見た・・・マリアは墓の外に立って泣いていた・・・イエスは言われた。「婦人よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか。」マリアは、園丁だと思って言った。「あなたがあの方を運び去ったのでしたら、どこに置いたのか教えて下さい。わたしが、あの方を引き取ります。」イエスが「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。イエスは言われた。「わたしにすがりつくのはよしなさい。まだ父のもとへ上っていないのだから。わたしの兄弟たちのところへ行って、こう言いなさい。『私の父であり、あなたがたの父である方、また私の神であり、あなたがたの神である方のところへわたしは上る。』と。」

ヨハネ 20：1-17.

福音書の復活祭の物語を読んでいた時、ふっと「千の風になって」という歌を口ずさんでいました。本当なら復活の讃美歌を口ずさむべきでしょうけれども（苦笑）。この歌は日本で秋川雅史というテノール歌手が数年前から歌い始め、クラシックの歌手、奏者としては初めて100万枚を突破するほどの売り上げを記録し、今や多くの日本人が知り、あちこちのコンサート会場で歌われています。私も一度説教でこの歌、詩の話をしてから時々口ずさんだり、上手に歌えるように練習しています。以下「千の風になって」の詩です。

私のお墓の前で泣かないで下さい。そこに私はいません。眠ってなんかいません。  
千の風に、千の風になって、あの大きな空を吹きわたっています。  
秋には光になって畑にふりそそぐ。冬はダイヤのようにきらめく雲になる。  
朝は鳥になってあなたを目覚めさせる。夜は星になってあなたを見守る。  
私のお墓の前で泣かないで下さい。そこに私はいません。死んでなんかいません。  
千の風に、千の風になって、あの大きな空を吹きわたっています。

オリジナルの詩 A Thousand Wings の作者は不明です。いつだれが作ったのか全く分からない。しかしあちこちの追悼式や特別式典でこの詩が朗読されてきました。この詩を最も有名にしたのは9・11事件の追悼式です。2002年9月11日、あの悲劇の翌年、世界貿易センタービル跡グランドゼロで遺族によって亡くなった方たちの名前が朗読され、弔辞が読まれました。その中で一人の少女、ブリタニー・クラークさん（当時11歳）が貿易センタービルの高層レストランでシェフとして働いていて落命した父、ベンジャミン・クラーク氏（享年39歳）に宛ててこの「千の風になって」を朗読しました。ベンジャミンさんは96階のレストランから仲間と一緒に逃げ降りる途中、88階で車椅子に乗っている婦人を見て、仲間の制止を振り切ってその方を助ける為にそこに留まったそうです。助かった仲間が見た彼の最後です。奥さんは熱心なクリスチャンでしたが、初め一緒に逃げて助かったレストランの同僚から彼の最後を聞いて、事件後しばらくの間「何故彼は助かる事ができたのに、人を助けようとして命を落とす必要があったのか？」と問い続けたそうです。が、やがて「人の為に自分の危険を顧みず救いに行くような人だから、私は彼に恋したんだ。だから私は彼と結婚したんだ。」と悟り、「そして彼は今も詩のように私の心に生きている。」と思えるようになり心に平安が訪れたそうです。

この「千の風になって」は残された者の思いが綴られているのではなく、逝った者の思いが綴られています。この世を去り天に召された者が、後に残った人のことを心配し、「私はもうあなたの側にはいないけど、私のことは心配しないで下さい。私は大空を駆け回る風のように自由です。あなたのことをいつも思っていて、あなたの側にいます。」と、そこには後に残された者を深く愛し、気遣い、「私はいつも一緒だから強く生きて欲しい。」という願い、メッセージが込められています。

復活の朝、マグダラのマリアはイエスが安置された墓に行きました。しかし墓は空でした。彼女は弟子たちを呼びに行き、弟子たちは一度は墓に来ましたが、直ぐに立ち去ってしまいました。心から信じ、愛し、付き従った主イエスの遺体が無くなってしまい、マリアは一人墓に残りさめざめと泣いていました。そのマリアに復活のイエスが声をかけられた。イエスはマリアをはじめ弟子たちをいつも心から愛し思いやっていました。その深い愛が、迷える子羊のような弟子たち、また今日に生きる私たちをも案じて下さる思いやりが、イエスをマリアの前に立たせました。マリアはあまりにも悲しく、止め処なく涙を流していたので、初めにイエスに語りかけられた時はイエスだと分かりませんでした。しかし、二度目にイエスが優しく「マリア」とその名を呼ばれた時には、ハッとして振り向き「ラボニ」と叫んで、思わずすがり付こうとしてしまいました。この短いやり取りにマリアがどれほど嬉しかったか察せられます。

「復活」は全能の神の御心であり、イエスが「神の子」であることの証ですが、同時に復活はイエスの愛の結晶でもあります。後に残されたマリアを、弟子たちを、そして私たちのことを思い「もう心配しなくていいよ。私はそこ（墓）にはいない。神のみもとに帰って、あなたがたはいつも見守っているよ。」と伝える為にイエスはマリアの前に姿を現して下さった・・・私にはそう思えてならず、イエスの深い愛に感謝せずにはられません。ハレルヤ！ 皆様、どうぞ共に復活をお祝い下さい。 吉松 純

## 礼拝は日曜日午後4時です。Jr. 教会（日曜学校）も4時からです。

3月 2日：礼拝、聖餐式、Jr. 教会：桃の節句、楽しく料理

9日：礼拝、Jr. 教会：ハンドベル練習

\*今年3月 9日から夏時間が始まります。時計の針を1時間進め、礼拝時間を間違いませんようにどうぞ。

16日：棕櫚の聖日礼拝、Jr. 教会：ハンドベル練習、棕櫚で工作

23日：復活祭礼拝、Jr. 教会：祝会の準備、礼拝後：持ち寄り復活祭の祝会

30日：礼拝：浅田容子牧師ゲスト・スピーカー、Jr. 教会：自由、礼拝後：浅田先生送別会

4月 6日：礼拝、聖餐式、Jr. 教会：春の七草探し、七草粥、餅作り

### 行事予定と報告

\* 洗礼準備聖書勉強会：毎週日曜日礼拝前の午後3時より。洗礼を受ける決心をされた方、またまだ迷っている方、何も分からない方、皆歓迎します。

\* 毎週月曜日、午後7時：ハンドベル聖歌隊（英語）。

\* 毎週月曜日、午後7時—9時、祈りのため教会を開けています。8時30分から牧師と共に御言葉を分かち合い祈ります。

\* 毎週火曜日、午前10時：聖書研究会（英語）。パウロの書簡を学びます。

\* 毎週木曜日、午後7時：聖歌隊（英語）。英語が苦手でも讚美できます。どなたも歓迎。

\* ユース（中高生会、英語）は第二、第四日曜日の午前9時。

3月 6日：ジョン・ジョビー牧師 Congregation of South India 牧師。インド人クリスチャンの立場から苦難をどうとらえているか伺います。

12日：Temple Emanuelにて午後7時より「病院のあり方について考える」シンポジウムがあります。これはプロテスタント・キリスト教教会、カトリック教会、ユダヤ教寺院が集まって、最近、赤字経営で閉じてしまった地域病院 Pascack Valley Hospital の問題を含め、地域医療の今後を考えるという趣旨のシンポジウムです。皆様どうぞお出かけ下さい。詳細は別紙裏面をご覧ください。

13日：カンター・ビドルマン・マーク Temple Emanuel カンター。カンター・ビドルマンはユダヤ教の寺院で音楽主事として働き今年40周年を迎えます。ユダヤ人にとって苦難とは、またビドルマン氏の個人的証も伺います。

15日：故村富花子姉の納骨式。Westwood 墓地にて午前11時。式の後食事会。場所は追ってご連絡いたします。

20日：洗足の木曜日：Westwood 合同メソジスト教会にて合同礼拝。午後7時30分より最後の晩餐の劇と礼拝。

21日：聖金曜日礼拝、最後の晩餐（食事会）と礼拝、午後6時より。

23日：復活祭：早朝礼拝（英語）午前6時、メモリアル・ガーデン。英語礼拝、午前10時。日本語礼拝、午後4時。礼拝後、持ち寄り祝会。

30日：礼拝後、浅田容子牧師の送別会

30日：Englewood のホームレス・シェルターで夕食準備、泊り込み（午後8時から翌朝7時30分まで）。協力いただける方は吉松牧師にお知らせ下さい。

\*ウエストチェスター・ユニオン日本語教会牧師兼 SMJ ディレクターの浅田容子牧師がこの3月で任期を終えて帰国されます。先生はサマーキャンプを始め、聖日礼拝で私たちの小さな群れにも幾度も説教を取り次いで下さいました。浅田先生の御帰国、また新しい地でのお働きの上に神の祝福があることをお祈りいたします。

\*ユニオン教会での送別の式は4月5日（土）です。どうぞお誘いあわせの上御出席ください。

御協力お願い致します。献金のあて先は UMC-JA とし、寄付のあて先を Note に記してください。

\* 合同修養会（ファミリー・キャンプ）とサマーキャンプの為

\* ハーベスト・タイム放映の為、献金、お祈りのご協力をお願いいたします。

\* 消印のついた切手の周り1センチの余白を残して切り取って下さい。切手は日本キリスト教海外医療協力会（JOC S）に送ります。JOC S 海外に医療関係者を送ると共に医療関係者の育成をしています。

\* ケニヤの恵まれない子供達やエイズ患者さん為に特別献金をしています。ご協力下さい。

\* パターソンの St. Philip 伝道と社会福祉団体 CUMAC / ECHO の為に。どちらもメソジスト教団に属し、貧しい人達の為の炊き出しと路傍伝道をしています。

連絡先：英語オフィス (201) 391-5499 日本語オフィス兼ファックス (201) 505-0347

吉松牧師 (201) 391-2208 [junyoshim@optonline.net](mailto:junyoshim@optonline.net) 代表役員：松尾孝恵姉 [Takae17A@aol.com](mailto:Takae17A@aol.com)

教会学校担当：吉松 泉姉 [izumi.yoshimatsu@gmail.com](mailto:izumi.yoshimatsu@gmail.com) ホームページ：<http://umc-japan.org>

# Happy Easter!